静観主義に反對せぬ

しても敢て

保守的さいはれるのを

大變嫌ふ貴族院議員達

與黨首腦、政府ご意見を交換

江大服根と食見した。町

信夫 那般人は大抵職地の答だが ……だら近近は近畿機然の外は

佐原え、何ぞわり支援

何であり支那様枝の話

中耳炎を患つて

ま 信夫 世級院の連中は? 市川 世級院の地中は? 市川 世級院の地上は、さつばり地らんと思ひますわり地方引援を決談は進むと、それから引援を決談は進むと

れはしないか、さそれな大魔気

を得つた

見さんがは「極速反動式々」 そこが節目いんです。今の

40

にも退け得で場首敷板に取り物域の きはせぬかさの今見も出でたが火 かきはせぬかさの今見も出でたが火 か

にしてあらつしやる

江木戦相で會見

その歌様には直接合つて見

い、成だ、佐原君

| 取門に教育されて給も

松山長谷川君、

山君の野

一般 数数 さですが

変の知りもしないことまで述べ で「散炭院公報に出てゐる自分

戦になっ

市川・公民権ならば直にも出來さ

るさ「我々の風意は決してそん なものではない」と傾りに蘇脈 する、 健咳院のがなど 新聞に する、 健咳院のがなど 新聞に

御髪走のやうですが、ごんな様

少壯派は飽まで

女達内相を擔ぐ

内相に申合せを開陳

かりますの政府は

でかくし、まだまだがくし三四年 が上はかとちうかさ思ひます。 が上はかとちうかさ思ひます。

若槻邸訪問者

首相恢復の確信を得て

江木鐵相、櫻內幹事長を説く

日

滅鐵評議員 會を設け 政府に建言その實現を期す の浮動性を防ぐ

日本はりも理事を拔りること、理事選定は總裁の 自由裁量に任せ充分 をの手腕を發揮せし 上代事に精通せる社

相、拓相、外相などに 「繊維は」のドに「流線深い合う」となった。 「海線深いでありる」といふに一致といいにこれを定む」の一項を加ふる事ですればでもりその概念にあってある。 これに 一致と

工商外の有力者中より四名以

膿がごれ

たがその際大場筋が左肋骨に入ったがその際大場筋が左肋骨に入ったが隔つける。

は再手術の箇所よりや、左に寄つの後任總裁問題の除着如何が政権とは無いと思ふ、随まりが出來たのも最早時期の問題となり今や和繁祖無いと思ふ、随まりが出來たのも最早時期の問題となり今や和繁祖の機能被

族院を添の前途観を聞くに現内閣でが急退せる現下の政局に野ら貴

りする、耳・市川・安徽内根は攻究してゐるや つ 一 同失学 うですれ、内務省の初い事務官 つかく が、い 変観が戦でもなく、根密教室さずか? れてゐるここは事質のやうですが、い 変観が配の一覧がりからのみない事務官 へてゐるのではないかさも述ば 市・方の左 へてゐるのではないかさも述ば 市・方の左

に御機能をさることもあるまい こといふのです

すさ、おいの窓だから反転するな故に、社會に直ぐ出際さましたが、何れも「鮮人な

も 中がいので 英をない

鹽田博士語る

中島秘書官談 2 治臓の期間を狂はせるやうなこと 治癒期間に

けさ十時發表

| 東京十日会|| 第三國主術後の雅 「東京十日会|| 第三國主術後の雅 經過良好

安達內相推戴

延長内閣入閣を

字垣陸相は辭退

今後政治に献身希望

職時洪臨統

受意が處置を外相に

▲菱刈隆氏(陽県軍司令官) 十日 入藩はるび入丸で帰逃 ▲恒吉秀線氏(高高級副官) 同上 多門二郎氏(遠陽駐剳第二帥県 長) 同上著連

開東職會職室で開催に決定した

民政署長會議

根が如何なる態度に出づるかはこれで、電車京九日後、民政策の機能を受いると、

るものを観らる【寫真は健相】

閣員を大更迭し

現狀維持ご 對策密議 與黨四幹部會合

政局又解題、その次ざは嫉殺。 それからが点題、そして政憲、上 それからが点題、そして政憲、上 がやつても

常 か何に倒職の意志を明らかにもたれ んで「賢ひ」さ出たのが政友で、 その銀相場の上げ下げにつけ込

3 そ

八心一新が必要

貴族院方面の意見

一般ない。 一般ないでは、 一ないでは、 【東京十日費】今朝典派の際、富 號外社告

宫

銚子醬油株

式會



誇ら 三百年の歴史は 質を 職と 3 は

▲井上清二氏(同上法務部長)

轉氏(第二師劇高級副官)



左よりルー・ゲーリッグ、本権制監督、原本的野球の新戦法を求めて

冷衣、義太夫、うな井が懸し ・アメリカ生活十一年ハーパート大 単次業の漸級秘書 をがなく、極端に 株がなく、極端な

マイル、あちらは鬼女共事だが 文様は美しいものですれ 交様は美しいものですれ 文様は美しいものですれ 0

んですれ、だから僕はあちらでなどころばかりを見替つてゐる 女性が生れて た。今では日

してゐる女學小学はその表面的

は來ましたがれば來ましたがれ

の手紙な客越して「日本人は幸」の手紙な客越して「日本人が暮び時代の友人である一米人が暮び

師より首根第三回手傷後の經過以一里有六時三木武吉に訪問、衛政智士

各相首相見舞

た個所で腹膜を切らずそみ皮を手

したのである【號外再録】

しておきます【寫真は武田氏】

首相第三回の手術は昨夜午前一 時半頃通知な受けた、昨夜閣僚 中央薫幹部が自分な後任總裁に 推薦するこさに意え一致な見た さかいふこさは自分は知らぬ。 しかし若しさうなれば充分考慮 しなければならぬさ思ふ

総飯出來るから」さ奏ましがつ

隆、随澤字八、大阪間番左の妲し 木竹小

一日は大連より旅順廻航の帝

人ドンヨリ 動つて

野繁なシーンが、ついいて ・ はる様な行動曲が写機能によって をある。これよりさきを ので表られる。これよりさきを ので表した。これよりさきを でいて、 でいて、

右紋前方で第一帯水陰が溶焼とつ

作業その他町板上の谷種作業を行

旅順へ

挨拶ご大きのプロ

説明あり

戦艦に分れた

には九日午前六時二十五分 皇帝御下四のフカ 十分率く旅艇港外着、日港東が三十分率く旅艇港外着、日港東が三十一時代地でより三十十一時代地でより三十十分車へ旅行の第一総 **波高く上陸は**

時見合せ

旅順入港の第一

内火艇 一難は巡に本職

第二艦隊の司令長官とは

舊友だミ思ひ出話

前滿繼無事。 辛福民政署長、田由

頭には町會代表者、「頼日小官民名士の挨拶を受けた、

師團長來る

沖まで

日 脱市民産さ共にけふ一日を海軍の機がやつき便乗をゆるされた。一 さなってこの の浮城を獣紙に 門に九百二十三、係勢に九百 满

飛行に於ける一日の飛行時

長門の

令官単乗の脱門 を職なるな思ひ、警察職よの他の 有機で四千名の便楽職上 陸 頗る

多牌陵御祭拜

際七名を微へ落螺を訪問、谷典事門第二師剛長は十日午後一時中書 門第二師剛長は十日午後一時中書

-五分にして選出し

不族」

め上京とた変パ関東軍司令官は十先月二十二日師恵長會議出席の常

(日曜土)

柳中縣、岩非在航軍人會は、職機・ づ入り出班への旅艇高級武官、高 参門陽戦長は上陸後數置至に一発

い程ケ池方面もボットへそのシー て取締る外平日は同地池田川殿を教、夏にかけて最もエロ犯罪の参 日には無私服薬門の取締官た出し ロ犯罪の防止 星ケ浦方面の警戒始る

工

年の如くエロ犯罪防止 これ等職職にと養見次等職割に臨いるオッノーそのシー て取締ること、と今年は特に配したので所轄沙河口署保 もつて取締る二と、と今年は特に配しまツノーをの外で、日は同地派出所取を へ親に附 盜 き添はれて た少年自首

载十六百九

(可能物便拿種三葉)

長

門

0)

乘

千八第

遼東百貨店から盗み出した 職品を發見されて

偽造貨幣の

市內潜入

●六月三十日迄お買上げ金一圓毎に大騙引付抽籤券差上げ

奉天高女

歸連 日市中に電車と
では咳咳薬・満穀が配きた場代で
では咳咳薬・満穀が配きた以前田では咳咳薬・満穀が配きた以前田では咳咳薬・満穀が配きた以前田では咳咳薬・満穀が配きたり、煙草

け

でのひんが、うこれを単哲せで類単級の脱税を放入十餘 五十倍を斉配響天鬼で輸入しなが

天気豫就 小雨又は

永なべつ

月十六日これを市中に変却と同 田承認を受けた同酒精六石を即し開一方法により同月二十四日 二十二日これに根間であ水を酒二十二日これに根間する水を酒

自続する智の遺音を残して家田行事の沙河口白金町廿五番地大久保市内沙河口白金町廿五番地大久保

電ニニニ四五番

自殺の遺書

四吾平椿油

新柄洋服地新荷着 旣 ◇婦人 婦 人 見服 部 一 服 部 一 既製值段 文・オーバコート三十六関より 一次 一十 一八 パネス三十五間より 一パコート 二十四回より 横三 ツ 揃二十五回より 遼東百貨店內 _ ネス 大山通本店

『長門』を先頭に第 意氣昂

社員俱樂部

食物值下

辨當ら夏る

世親者の上陸は元天のため一時見

ので消費性気化素がでも食堂や製しまれた。他が他ではの製造は金融液を通じて、なって一致したいのではり市中に於て、人一致したいがさなり市中に於て人

ローケ月分の **多**賃 を滞 市營住宅の滯納家賃

てゐる事別明した。滯納者の節頭名、四千百八十四國の多額に達し 調査し 「では、一般などの実性をである。

「では、一般などで、一般などで、一般などで、一般などである。

「では、一般などである。

「ないだ」とで、「ないでは、一般などである。

「ないだ」とで、「ないでは、一般などである。

「ないだ」と、「ないでは、一般などである。

「ないだ」と、「ないでは、一般などである。

「ないだ」と、「ないでは、一般などである。

「ないだ」と、「ないでは、一般などである。

「ないだ」と、「ないでは、「ないでは、」

「ないでは、「ないでは、」

「ないでは、「ないでは、」

「ないでは、「ないでは、」

「ないでは、「ないでは、」

「ないでは、」

「ないでは、これでは お戯ら耐い一十二 党中で或ひは近く**智**保状 あらこれが関東には目下 あらこれが関東には目下

別にすれば壁い戯で管吏一名。滿十二ケ月分四百八十間などで職業 郷一氏で十一ケ月分、七百九十二か桂町一四の一二プローカー郷 3 同岡一五の五無職後職正氏の 列車妨 小孩達が

小石を並

、簡単被連反三十四代合計四十四階級回税犯則者は酒税違反十五回路回税犯則者は酒税違反十五 一四级、全世二千二百三十二回

鏡腹関部側人類疾其(ことは九日午)が河口管内西山會否煌機居住の消 飛降りて絶命

じょう

えいせい

金のでは、 のでは、 のでは 一ボルト半 PHILIPS MINIWATT

いったとうというという 定價 三六0 乾電池用 蓄電池不要 経済で優秀ホ

サ うなぎ井 一人前 七 十 銭 中面一 何處迄も迅速に何届け数とまず 中なる候料理を始めまとた神試食を願ひまず ・ 美味なる候料理を始めまとた神試食を願ひます なぎ料理

着新物春 婦人小供服生地毛 皮、麻 雀 めん がっこう めん がっちゃく かん かんり かん 栈公荥德 ^{把借二}TT即速浪

世帯 道 晃 陶器類·羽物 理報街京極通(常盤座前) 愈々花咲春が参り 富商 旅順乃亦町三丁電話ニューセビ -国赞

植木鉢新荷着 昨春も色々御愛顧賜りまして有難厚く御禮申上ます 毎度有がどう御座います、 非一度弊店へ御出かけ下さいませ、 値段も精々御姫張致しまずから御引立衛本年は補木鉢としては珍無類の品揃ひで各種荷着致して居りますから是 (三見口足ハサ न्यथा

社戯に配ることとした。 大陸手標な機器を促り では表 量が高価な変食な採る 突通脳域日に沙河口署では特に午市内各署一覧に行ふ今十日の定期 沙河口の 交通取締 嚴重に勵行 、廿八剛日大陸記載會は、廿八剛日大陸記載音は、廿八剛日大陸記載音権大會並に東端を記載者権大會並に東

けふ締切

心草球選手権大食は世報の如こ

に安東郷天は州の沿線方面より

分A 組四十番 第 組五 香 養

設吉田 商會

一地購買會當籤醬

既発所の見形滅氏、大連撃災病院内地の醫學會に出席した滿城衛生 醫學會出席者 幣出承認を受け

市中で賣る 酒精代りに水を輸出する

接國稅犯則者

電話五六八五掛

チリ紙は福盛額

及修理、洗はりは 洋服、オー べの オガワ クリ 陸温泉前電話七四二十 ニング

原并試體工事態態 電云五四四世 八丁鏡業所作下水の調査鑑定 市内兒玉町四八丁鏡業所

武者人形 現金廉責・正礼實行・返品返金自由・商品の保證

会になる

の はそれが埋らない動心さなつてく かれを思ひこれを思ふさ、田飯

田

斷新棋戰人

て官能露骨、あすの替り目氣にかゝる、いらイツトのおかげて初日は滿員、二日目エロ

いらつしやい

食料品店にあり

▲お求めの際は 高砂商標さ

店

商

で大詳判、今日の三日 時開場

商標

劇團好評

才

H

番組替

豊は十二

時開場

口活

新聞の開議

上の御用命はまま

(を間反休日)

四七六七番

森水類多部

|| 辻 利

食料品部

特製玄米茶…

ハブ草茶

焙

茶

中封實語

質料品店、酒店ニアリ金加菓子店、茶舗、整貨店

のやうにもしると難いばかりに沿さしもの理解不夜の城し、木の中

遊くの調の底から、

体乳山の出占.

怀



館

(33)

なふ田飯であったが、今覧はどう たづついてるても直に軽入ってし だづついてるても直に軽入ってし 原篇公

大好評に

一日間

日延

歌舞伎座の天勝一

湖を総るが、連日の大入列域を

のはしくれ、栗田

部市奥製術の終さして宛されてる を選されてるたが、驚地の有志が 市村家の宗家市村六之丞を摂取し で解説するこさに決定した。同一 で開議するこさに決定した。同一 を制度することに決定した。同一 を制度を加へずで目先の製の作業館で を加へずで目先の製の作業館で は無いないでは、一般では、一般では、一般では、一般であることに決定した。同一

八形芝居

八番新

八日よりレビュウ選 東京浅草の名物公場的エロ風景・ を付籍郎・明石須磨子・・ を付籍郎・明石須磨子・・

に触れ今十日でを見て像だ通り公大人構成の際深をついけ大蛇評価

たた『寫眞[神田寺』 「日)▲李天(十七、八、九日)▲ 繁順 廿、廿一日)▲本溪湖(廿 二日)▲安天(十七、八、九日)▲ 二日)▲安天(十七、八、九日)▲ 製造では、一番の名が野田の一番をおけて、一番をおり、 これの名が野田の小野に 大い 大学 は、 これの は、 こ

高田の馬 海崎信夫・廣瀬恒美主演 海の祭

学計 欧の名柳崎日の孤日

胸のすく大殺がんだくれ安が、 大河内傳次

治かほる

金線印

イーグル粉コーヒ

100天人 ¥ 38

200派人 举 70

世

利

茶

舖



宫内

麒麟麥酒株式會社

羧霉元 日本 高藥会社

牛

肉十

タに等

市民門園大会 ・並等・四十銭開放 ・並等・四十銭開放 ・並等・四十銭開放 ・ 本十二済 ・ 本十二済

南京虫根絶最新剤

此

0

7

"

ブ

杯の

養

量

は

八日封切 映画大倉堂々 花に軽けて先づ朝らかな笑ひから 落田撮影所特作映画 演画がな笑ひから

主波里見明 等を編画ショーシーを大学はしたけれど 大学はしたけれど

お安くお泊りが出來る親 持ま く 氣 軽 く

南流ホテル大連市東郷町五四大連市東郷町五四

H

供衆

H

活

のミツワ石絵本舗 東京 丸見屋商店:

原作林義子・監督高橋長崎名物ペーロン語 督高橋籌康・主演清川壯司・櫻井京日ン 競漕悲話・淺岡信夫・廣瀨恒

日活現代特作大男性劇·原作山本嘉次郎·監督伊 奈精一·撮影碧川道夫

大時代映書 を好た架に鳴りません。 「ながたいからいでくと子馬の茶を飲んでも更に其茶のでくない。 苦味無く、喉及く、なびが快いからい 家中で一 一箇 必要量しか出ないから 清潔で經濟 后商屋見立。

▲内地へお土産には 根 中 ◆晉五六五六寶町濃信市達大◆

三

火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車

險

於福話電 警令勿れ大發見大好評 四ツ目印にんにく葡萄酒

登 賣 元 分 木 高病撃退の滋養强壯飲料の親玉 高病撃退の滋養强壯飲料の親玉 高病撃退の滋養强壯飲料の親玉

ではますべいが、音

出稅增徵

日本の高粱包米輸入稅引上

福田税三分さかが至はれるかいふ に分さ繋続されるわけであって、 で分さ繋続されるわけであって、 が何に描らず各品につきな関南の が何に描らず各品につきな関南の

して、金に換

昨年度末の

郵便貯金

大豆昂吟

市

七萬二千餘圓

らず谷融につき歌園南のこその税率は記様によって

のは簡単に誤解し難いこせきなる

常業者の見積

大豆税の検討

おち特産物の現存板率(降加板を動ううか、特出品中の大部分からの境機械は如何程になるので

合む)た見るに(単小鉄銭百斤に

の低落は乾に大豆のみに触らず一く低落し、去の高値にかすれば二分の一以下さなつて居るが、市便の低落し、まの高値にかすれば二

前月に此ずれば七百二十一名、九 野便貯金現在高は二十八萬六千二 野便貯金現在高は二十八萬六千二 大田百七十七面八十六銭で、これを 一前月に此ずれば七百二十一名、九

○定期前理 本大 可公司 四月末六000 会司 九月末六000 会司 九月末六000 会司 九月末六000 会司 九月末六000 会司 九月末六000 会司

取引の顕清を期す

なり、野に射年同川に地すれば三 大百二十十四二十段の増加さなつ 大百二十十四二十段の増加さなつ

ルピンに運送する計畫をたて、るが、吉林より歌館を利用、水路の

時間はかいるが貧低が安いので有

北満輸入貨物を

大豆加丁栗倉社の具際的内容

水運利用で輸送

松花江と吉林から哈爾濱

安上りに外商が計畫

クマン融合は、自己の取引

豫想程振はぬ

営口の

特產

早や夏枯來の憂ひ

たいし、各行こも勝つ でも利子引下をや たらには利子引下をや でも利子引下をや でも利子引下をや でも利子引下をや でも利子引下をや でも利子引下をや

日

(四)

預金利子を引下

各行獨自の立場から引下率は不同

財界に影響はない

金融緩漫の折柄にて各行さも各々

比が明ませんかられ

上旬貿易

吉林材計算噸 數制突如廢止

三 第四千 個 三 第四千 個 三 第四千 個

愈よ

か

各銀行が

根材、松木等の

大概率さして野地の他で、それがた。それがた。

或る日の瓜谷長造氏

タップリな口頭に塾じてくるの野々線を駆りながらも窓人機転地からの賢住女や極場の趣誠に

かのコッだけは

谷商店

かかいなる いまなに出たのが続きない。 でこの をかががいなる。 でこの をががいいなる。 でこの をががいいなる。 でこの をががいいなる。 でこの をがながれる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。

NO STATE OF THE PARTY OF THE PA

入合翰翰·加斯東京 超計入出

二五、六一五、〇〇〇

事情に左右される総果如何程の引 新預金利子

滿洲大豆

ブラジルで大豆栽培

正隆銀行 以下預金

あった所、此の程同會顕著のないないに於ける悪州農會で

東の罪下な、総銀は定期、通知権 全各二厘其他一厘な、正置、滿籤 は定期二層繁治一厘形下、通知権 は定期二層繁治一厘形下、通知権 をは飛行疾者表しないこさ、なつ

ですが、これも演録さんの仰言 はどうですかれ、又預金利子引 を はには夫々制限があり特當さは といに性質を異にしてゐるので 大いに性質を異にしてゐるので 大いに性質を異にしてゐるので 大いに性質を異にしてゐるので はどうですかれ、又預金利子引 と **自日水谷徳次郎氏は養起人な代表**

高利貨 最近の小賣商人の苦境

すら見離

さつは父孫敬を加へるものさ戦ら、業を開始するに至らば満洲池原に十ケ所新設の課室であり、飲べ事

二千四の補助方を申請す 開原信託 一代一葉を以て粉始してゐる。

0

金额百七十萬八千四

職を課長に配合して現在資本を二階原限引所信託會社標や黒本の一日下

減資懇談 五十萬圓口 二百萬圓を 脚に比ら六百八十八名、四十二萬五百七十一名、四十二萬五

心七百三十人四千四百二 九回を夫々

のが今日の小賣商人連の借金の深みへ一吐息

金融梗塞して全く動きがとれ

か、店仕郷につき接近されては、離話を権に

商

然病次は己むを學った。

麻袋變らず 綿糸伸惱 む 品

高、印棉七銭安、線塊十六分の五 無数 産地情無聯通可八分の三線四分の一安、鶯替同事な入れ、「銀四分の一安、鶯替同事な入れ、「銀子」、一大銭五月二十五銭五厘見當一条。 米棉現十五銭五厘見當一条。 米棉現十五銭五厘見當一条。

きいこて、一般がはいの柔がいの がして、一般がはいの柔がいの ないの柔がいの。

東手ありらも昨日の編書投げて突 外にて十二、三兩見當までマパラ 外にて十二、三兩見當までマパラ 外にて十二、三兩見當までマパラ

活版石版

番れ四の四話電

1

· 大新(寄刊· 新 氷錢新館 當來錢新館 新 夏 里斯 (明部) 中 斯 (日部) 五十间十錢

月月月月月月月 横 | 限限 | 大 | 月月月月月月月 | 大 | 限限限 物版

公主資

原

原

哈爾濱

龜

景品

出西店株式商品販引出出入 大連株式商品販引入 地掛六十副奥市達大

三ネカンレイタ書信受 番七七回回場市 節電

松浦汽船大連出帜

商會

大連市監部通吾

紙

花

信る

人達から襲められたが自分で

式

では、 一点である。 一定である。 一定でする。 一定でです。 一定です。 一定です。 一定でで。 一定でで。 一定でで。 一定でで。 一定でで。 一定でで。

七七二五届

豆油 四八一九車 高業 一〇四七車 三油 四八一九車 六〇日箱

鈔

鈔票緩 金 む 高で 罐東大錢新

出來不申

林(保合)

東限限限

*

京

*

花

大三五引

11881 三天" 五五

03/底印

奧地市況

糸



六百九

東京十日銀芒急報】標內、組母

相から演口首相が纏載を耐め度 相から演口首相が纏載を耐め度 いさの意思を表明されたご聞い た然も之は内蔵である

受諾確信

井上藏相談 急排] 無人指

若槻氏、首相を見舞ふ

院によつて政局

警察署長會議

來廿一日から

本日職報を添ふ

首相と山本男に

會つてから返事

與黨幹部と會見後若槻氏語る

千八第

今の所は判らぬ

兩相で會見後若槻氏語る

旧答の時期

岩槻氏を訪問懇請

安達、江木、賴母木、櫻內四氏が

あらうが鯱ひだからせてこれを縮っ 合便人も時間を機能するは鯱ひで

【東京十日鹽至豊穣】民政際後任 の総合會な十三日午後一時より胤 標数な正式決定すべく実施は大會 く事に決定した

十三日午後に決定

決定次第に

總辭職する

宇垣陸相に對し招電

す事さし職母木懸内厭氏に感傷交徴を一低する事に難まり午後六時脱骨した他では、1990年の意見出でたが結局を育一致機内総事長家を承認した佐つてこれが影像行為を

【東京十日登】選口首根午 様八時の診察の結果は 無過長好で食事は午後七 軽温冊七度二、医療八十 長温長好で食事は午後七 終年年乳百四十五スープ コーヒー、メロン等な少

度い夫れ、は滿 3一致若機職攻郎氏を推し度い義。大會に誇るべき評議以並びに兩院職員の聯合會にて継続指名一任をなるた場合の急考案長は左の原案を擦出した

賴母木櫻內兩氏に準備交渉一任

ては多数は複載一低を唱へ更に具體能な若規説や或は膨終誘等種々の影論出でたが影論を懸けらた後語を述べ此の版につき脱鏡なき全観の意見を求めた感第一の版には全域系勝なく楽篋第二の版に就い我をは第一次會見に於て公府の普萬を求め第二次會見に於て後任總裁につき協議した概内就事長より今縣來無法の總遇を報告した上機内就事長より今縣來無法の總遇を報告した上

經過良好

鹽田博士發表

濱口首相

すべしての職能を現て居り続くて一両日中に愈々總群職するに決定した推すとの下申合せを感じたが、契黙では若関氏は一際は翻選するやも知れ

全會

致で推薦

等に越くに先だち空域を概は語る 等に越くに先だち空域を概は語る

字垣陸相語る

東京十日登」首相信邸に開かれた無出鬼際院及び與素幹部主の経験會は依據後午後一時代過程中に決し直に其の留較部態に概へ較部態は近く被称人を経験した後三時代より衛根を推すに決し直に其の留較部態に概へ較部態は近くて総なく之を承認し午後三時代より衛根が未開機に完全したが、其の結果機構の意見は後低機裁さして都規定東京十日登」首相信邸に開かれた無出鬼際院及び與素幹部主の経験會は依據後午後一時代過程を指する。

前橋官邸に奥

過ぎ安達

民政黨緊急幹部會

總辭職、決定した。若槻氏受諾せば内閣は直ちに若槻氏を後任『裁に推薦する』決し、若槻氏受諾せば内閣は直ちに内四幹部は本日午後三時牢より首相官邸において緊急幹部會を開き、東京十日發至急緩』民政黨出身閣僚および原、富田、賴母木、櫻東京十日發至急緩』民政黨出身閣僚および原、富田、賴母木、櫻

かさ云ふ様な事は考へてゐない

落つく處に

萬一の場合は内相推薦

落つく

者し若郷氏が脆った時はどうするは政治家の本館ではないだら

行くべき處へ

社

一時民政黨の形野は集格さ人 一時民政黨でが心中すべき様子も 見えたが、神理派新人に引き摺 見えたが、神理派新人に引き摺り、 大き政黨でが心中すべき様子も 見またが、神理派新人に引き摺りた。 大野は 新地 大田 いっぱい かっちゅう

なくなるさいふ所から、江木系なくなるさいふ所から、江木系で清別派を引つ扱り出したのでは着関係を引つ扱り出したのである。江木系氏は確かに功一級のである。江木県氏は確かに功一級のである。江木県氏は確かに対して どは安達素新人の主張にも確ひ いるには無理があり、若槻氏な なるには無理があり、若槻氏な 是認せらむるには足らず、幣以

ならば或は今一週回位時局は静 ならば或は今一週回位時局は静 に引かれて入園もた関係上、 格に引かれて入園もた関係上、

席の受授が行はれ、大いで何ら渡日氏へさいふ風に削消に總裁

延長内閣で

閣員異動はなく

か期待

字垣

陸相のみ疑問

対果はあった様である。何さな 効果はあった様である。何さな 対策の行くべき道を早めもめた

政友會へは決して政権の移ちざ

といもので、政黨と理想は一致の固着力はあるが、その楊の効の固着力はあるが、その楊の効の固着力はあるが、その楊の効の関系が特別であるが、その楊の対の関係によった。

望むこさは無理である。 くべき歳へ行つたのか論せば足
技には管に現在の民政黨が行

は今何さもいへないが政治の現代は今何さもいへないが政治の現底に勝着しやう。自分の鑑定はつきり決つてゐない僕ははつきり決つてゐない僕ははつきり決つてゐない僕ははつきり決つてゐない。僕に後任總裁が超るかも知れないて?そんなが超るかも知れないて?そんなない。僕に後任總裁(本)というでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは余の態度は決つでは、

岩槻氏を推薦に決定

口總裁

黨出身閣僚、黨幹部協議の結果

結局は受諾せり 中『東京十日書』安楽、江木殿様は「智様の解析」をは、一年後七時四十分が大概院に演奏して、一部様を訪り首様を含見本日の厳なりを表して、一部様を訪りでは、一名の内容順を演り、一名の大概院に演奏して、一名の内容順を表して、一名の内容にある。

首相と會見し 諒解を求む 安達、江木兩相が註

会後戦災を共にしおり 棚村は直に若規氏をい 競手木、製内! 郷御を打合せた上書の

政友會有志代政友會有志代 食は十日午後一時より本部に際食

赤字問題聲明書

漁業權回收に

亂暴な布告

青島水産組合が撤廢交渉を

重光代理公使に要請

の三日間にわたり関東駅會議室での三日間にわたり関東駅會議室で

たがその要旨は、
一大のでは昭和五年度議入不足四政友會は昭和五年度議入不足四球であれた。
一大八百萬側か繋火等後公債で補近で述いてこれた政策を記載を定職を定し、
一大八百萬側か繋ぐを後公債で補いていた。 きのふ民政黨發表

要するに政友會今回の態度は程要するに政友會今回の態度は程

政友會の攻撃する能人見込み違い一さ結んである 若槻氏反對の 意見を交換

し推戴

中野、山道氏らが會合

内地同率の

財務部料理職業務テ発ス開東職事務官 源田 松三

を接致し緩和の緩過退はしからの」し驚大會に忧るべき惨殺職院勝敗。若鬼新總裁追職を決定すにも輸発木彩線總称、機内較事長。機能緩動をなし若関氏機蔵を決定。院・院は機は禁わる形式線が若得氏に決せば首様は十一日 麓は置に鞍部會を開き正式に後佐、十二日連くも十三日には線が若得氏に決せば首様は十一日 麓は置に鞍部會を開き正式に後佐、十二日連くも十三日には線が若得氏に決せば首様は十一日 麓は置に鞍部舎を開き正式に後佐、十二日連くも十三日には

まて

手續

首相の枕頭で 看護に努る

子さんは大津地で全種権震人港直 午後一時代母歌されに幣大病院にヨークから帰願した織彦氏夫人商 拡出文と 黙殺院職に作っ 一 和助氏がに深ゆき 影殺院職に作っ 一 和助氏がに深ゆき 令嗣雄彦氏の夫人 午後一時代母鸞で共に際大病院に

辞朝して病院に駈けつけた

閣員の針表を取締め郷部版をなす | 費する事さなつた 機裁決定さ同時に臨時閣論を開き 中の宇垣陸根に禁し十一日練覧を 機裁決定さ同時に臨時閣論を開き 中の宇垣陸根に禁し十一日練覧を

《東京十日發至發報

閣議の

静観申合は

时的投藥が目的

總裁問題紛糾を懸念

櫻內幹事

長談

政府の意嚮を

めて

與黨側から希望する

新任挨拶 るだらう るだらう

第二時職長参門中縣以下製館は十 日午後一時五十分、第二艦隊市会 日午後一時五十分、第二艦隊市会 び市役所を設職し字勘響長並に出 中市長に新យ教授および禁煙を続

要引下げて同率の預金利下げを登表した 上京確實 利下發表 臺灣の銀行 ▲無井盛隆代(第二師関軍聖器部長)十日者任実接のため各方に医訪ける方に医訪 任挨拶のため十日市内各關係を

麻袋變らず

綿糸軟弱

○現物後場(單位經)

ユーススニック 期 1 大人 大二 大 米 米

| 10円 | 10

四八八八

六二

不二三後

○定期後場へ銀建ン ○定期後場へ銀建ン ○定期後場へ銀建ン

大 『上海十日景』英支、米支法権交 | 念味するもので断の難疑さし支那に | な府職の野内部立場を得利に膨脹 | 第一次 | 第

▲四不領高級

英米ごの法權交渉に

行惱んだ國民政府

が針れる解釈主義を維持するに決致しては以上の方針に基づき既定 間題に就き六大都市にて に驚きました、早く帰國したい一交が遺離したさの報か受けて質 對外意思を表示

に强硬な

大新(寄美兰 東新(寄川)100人 東新(寄川)100人

一、八四十五 一、八四十五 一、八四十五 一、八四十五 一、八四十五 一、八四十五 五

00年四二五 三六、九〇

00.11111

若槻氏の 大命再降下 總裁に

電東京十日費】後職内職に就いて「機器決定に供り大館無職下は必然」見後機内総事長はたの庭く語るは然診断内にても岩陽氏の後位「心疑問とされてある。両しておいる分者根氏は一層濃厚となる。のと見られて居り、政院職にの実験は殆どあるまいさ見られており、政院職にのの実験は殆どあるまいさ見られておりうが無いては云へない多分者根氏はは一般表別の可能性は一層濃厚となる。概氏が後線内閣組織とならば職員の明日中に山本男と會はれるであるのと見られて居り、政院職員の表別に就の生まるが無いでは云へない多分者根氏は大の短人語るである。

「三時より芝の久原邸に臨時懸高幹 小勢を認めたが、当根も会嗣を入 ・赤学問題は新聞報道により明 ・赤学問題は新聞報道により明 ・赤学問題は新聞報道により明 ・赤学問題は新聞報道により明 ・赤学問題は新聞報道により明 った、夫人は間夜は首様の校誠に 変都を関う多外に要點を接塞し で、着目の遠記線を印刷に附し編 が 着階級に分ち外に要點を接塞し で、当日の遠記線を印刷に附し編 を関うのが違記線を印刷に附し編 を関うのが違記線を印刷に附し編 をが遺離したこの報か受けて質 をが遺離したこの報か受けて質 に関うる。 というをがしまりたが、当根も会嗣を入 の優しい心能がに割然な悪がであ をが遺離したこの報か受けて質 に調さました。早く時間したい に調さました。早く時間したい に調さました。早く時間したい

佐つて速に退決すべし ものを認む ものを認む

個表別で もなく先づ安心しました。父は私の隣つたのを非常になる。 等さ元親に話し掛けて乗れまして、私も安心しまして私も色々ニューヨークの御話れるとのニューヨークの御話

氣情にて内地相心と上離った 大阪短期後揚は堅調同定期は剥含 當市東新聢り 尤

7 一、九〇〇〇 一、五八二五 一、五八〇〇 一、八九七五

一人に前 米蔵岩を入れたが考へ なさころあつて楽君を取替へる) で遊べて来るさ「政友會の五鬼」 が き近ふ新しい言葉も生れて来るが で変や無鬼なごは果して什麼もの

友會の三鬼

第五十九議會を顧る

(9)

民政五人、政友五人

0

八男

此の二鬼 云ふのだ

でも、一様の表別、教育は、押の強い連中ばかり集まつて居る職會の中でも随一の我武者都だ。よく云はれることだが「帯鳥」れ関志」

さつて最も深い味の悪い存在で、 がの人は何さ云つても、奥薫に がの人は何さ云つても、奥薫に

ーずの上に眠れ

野力節園を設まするここな計さ

て舞歌に現れ晩識していています。

騒ぎを滅じ出す なつで了った。

香いだいない。ス・マクリーン君は は三十七歳、五意味だった意味であるが何れる でであるが何れる でであるが何れる であるが何れる であるが何れる であるが何れる であるが何れる であるが何れる

リウッド要」 おた配んで居るご。 【ハ

市のさる映画館に関さかいふ映画が上映されたさ 思ひ絵へ。ホリウッドー 流のスターがスクリンの ナから百パーセントのイ ツトなふんだんに放送し マトなふんだんに放送し ででからないであるだんになって下った。

日

在るが、瞬間は條款の織部のないふ意味に於て特別の

の間に日来の関係はさきに緻密された四周接続に活用せられない。 がに活用せられない。 がに活用せられない。 がに活用せられない。 がに活用せられない。 がに活用せられない。 がに活用せられない。 がでは、 がであたが、 がであたが、 がであた。 がでる。 がであた。 がでる。 がであた。 がでる。 がでる。

八ホールのリンク

であります。モニチュア・ゴルフであります。モニチュア・ゴルフ

かがあれば、

その代りにティ・マーク明時はなっても悪支へありますが、テーは -ス香號を配らたる標。 こかし、其のコースの配は狭い もかし、其のコースの配は狭い でなく、駅を深い 無常な奇根検索 でなく、駅を深い 無常な奇をは近し方わ でなく、駅を深い 無常な奇根検索

にも野化するものでり 事務所さか又、クラブ、ハー

ら二千順位、一ホールス百回内外

全院 日掛の月二回三同掃も

大黒町一二四一位 芳鹿 行大黒町一二四一位 芳鹿 行大黒町一二四一位 芳鹿 行

通勤家政婦 東京 後野番子 東京 後野番子 東京 後野番子

製造元片岡桃山大連市二栗町一〇四

酒店網絡

傾通 動人 望 市中 中 一

邦文

大連タイピ

三河町

電の

廣純、整備の場所、

偏の場所、設計の如何、

す。低しトーキーのがだまりませんまり カッドでうつかりえせんまり カッドでうつかりもで養 があれたものさなじま 「窓に恐れ入りますが す、腰間毀は何等規定はありませって質用の差が出来てくるもので 略数地の将籍り一〇川内外で出来利用も造るものさられならば、大 **激気地の一部に全然新設するさ数** を感覚して、其の芝生や、其他な ・ 其の芝生や、其他な

臭からそのは

配を伺つた。

大家 住宅若狭町一六五番六、 大家 ・ 六、二、二風呂剛地 が一本田八重 が一本田八重 が一本田八重

質問

大の方へ家族的御世話致 人の方へ家族的御世話致

貸間

を下指

十六歳より二十銭迄の者周歴資携帯午前中に本人來談

船速

埱

洋

行

町

女店員募

集

登問

は解滅自球の対 は解滅自球の対 に家族的が世話致し、 で話二一四七一番 で話三二四九番

東チステムペー 張りまり施行人院質 東京本順町で香類診療 電話四五七〇番

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

貸家

住宅

第八六、三二、帝地 電三二〇七番

つちにも、何度かれたらり、生活に 例十てぎの

貸家

磐城町、各種あり、柳町

賃金最低

まれてあるやう

モミ

療治お望みの方は

引越·荷造·貸切

增田號貨物自動車

嘅

ぜんそくにてせては頭する病状 せき舞に出で夜中殿れの病状

要:

戴

角 散

塘

廠

鎞

たんにて常にゴホン

個な

病等

秋等

取扱可靠 🔽

貸家

一居た彼は、これで立派に其の電波 東の電の離れるや否やは知らず。の では知らず。のでは知らず。のでは知らず。のでは知らず。のでは知らず。のでは知らず。のでは知らず。のでは知らず、のでは、これで立派に其の電波 あち出して、手糸の総線を励かした ないた露西亞人の女なぞが、陽の ないた露西亞人の女なぞが、陽の はれざ温かい近頃の氣候ださ、早 層町の組分を慰

たンチュリア・デリ・ニュスの一枚、のであるが、そこの年エリコフェ言ふ男の所であるが、そこの年子の上にマーサンドル親子は訪れた の裸変パンの伝ひに鼻腔を擦っ キサンドルは、臭から凝つ

音の鑑に通用されても、お耳間 を所被等の仲間同

は立つて変勢を

家傳力炎

阿五丁目二〇一番地郷ハリ桑専門旅院

回真

大連沙河口大正通八五三共商会が、特別大関土あり

科器尿淡毒梅膚皮

此印に限る

ナ・ワシログナ

天帆

此印に限る

古本

古本

11.1

建三〇四九三三二四

西公園町六九

電話八二〇三番

大連劇場隣根本薬局電七八六二

新家の心臓を悪からもめる。 「策略の帯鬼」秋田君は多年だって、 なく巧妙な策妙能引きを見て、戻って なく巧妙な策妙能引きを見て、戻って

チの変か認め、はツ 軍人時代を依備 白帆

て、熱愛の避れ 不用 塵紙

古本

山芳文堂 電話四三五四番 日際町逝

表換向七九番 大 谷 商 店 電話三九一四番 店 電話三九一四番 店

青野町一萬堂 邦文 ルイブライター 未 悪 需 の御用命は

電話七八五九番 網目銀位一系員互版 吉成製版所

横遠稚幼場廣西 番五二三四話電 重富醫院

酒生醫院 電話セハ六七 病 電話七五二八番 大四十入四 十十八日日 定 日日日

小

兒~

百日でき

職者をき

0 积

以上の症状に有効快廉を明言す

蓝 計紙 洗 不

たん臭氣を帯び血の変る病状

流行感得より想るたんせき

献より

出るかなきせき

歌。

香港

歐能符れ及は曖昧の疾

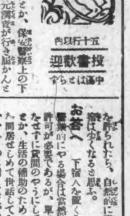
一時間修繕 サ空で直ぐなほじます 大チク電ニロの六六 魔話七三七〇番 性病 軟梅毒 院 醫中 野 一四四六電・五二町野吉連大

近江町電車停留所意報は他派音類診療 石井家畜病院



痰咳治 2

* 現 感音なは 防いへの 要 は 力でした 大い 要 は は ので 常 率 症 複 値 は 成 功はの龍林 大治角年 関係の機能



被人の身元調音が行き届かんさ かの理由で、このごろ駅郷では かの理由で、このごろ駅郷では 素人下潜か取締つてみるが これは露然楽人下潜を駅ぼし必然 的に素人下潜か必くするもりで

「大張り臭さんが だつて流暢なものだか

ら、英語の輝き

不用 品製以为化了

督字

貸衣 業 紫龍用 ・ 紫龍用

もう一息です

(23)

満

金三拾銭増

かお替れ者になっ

究會の圏卓會議の意見 加州大學太平洋問題研

支那

で

れてるない、此の條件かと は支那住民を含む各方面に對して を無性民を含む各方面に對して が変形は更多なを表面に對して

四、三等二十四四十四十四十四十四、二等二十四三十回さいふとうでり出されてるます。

時代で同様のこの下の歌楽時代に米一队

で、若しごうしても歌彩で素人での増加を誤まないなら素人であるこうしても歌彩で素人

の増加を認まないなら素人をはいなら素人をはいるというしても解析で素人者しどうしても解析で素人

あの際山の にかつが

た らアパアトの入口風な脚部門を潜して を家に歸した三人の親子は大連市 に 内のN通り裏にあるチエリコフさ 音ふ友人の家を訪れた。 電車道から 言ふ友人の家を訪れた。 電車道か が 関を眠はしてるます

を い言った。 が言った。 総色の古 い言った。 総色の古 の で り

看護

市紀伊町二三一市紀伊町二三一市紀伊町二三

電話と金融

牛乳

寮廳靴店 電四四九二番 小用本人來談信週刊

古着

所 おびまや歌六六〇一番 御報参上

下宿水

食食して現代日本の設問題につき の食食は連日特に研究會の一室に 一

は、 でき、ちるべきでない 大に支那は經濟師に見て日本の大きな概念、をして現在日本が支那の領土 る、そして現在日本が支那の領土 を、そして現在日本が支那の領土 の名で製の成功は今後の粉菜に於 の名で製の成功は今後の粉菜に於

に食合して協議するここは極めて

重要なこさでわらう

お動が今後も純然たる自由。 からしてゐるし、また日本の

ニチュ

ア

. J'

競技法、規則、

リンクの設計

歌に登いた説はまった。 をおいた説はます。 をおいた説はます。

数く此の老中粉は はそつさ続れた。 東文 成鄉所添納所 昭和家政婦所添納所 昭和家政婦所添納所 昭和家政婦所添納 昭和家政婦所添納 田三〇日

十五 女中 女髪

を困び果てたやとれる。 女給 敷名薬集 東京カフェー 電ニニ五七七 東京カフェー 電ニニ五七七 東京カフェーリリー 大春天 カフェーリリー 大春天 カフェーリリー

本部河京屋女子美髪講習所別大連能智町七八満綴沿別大連能智町七八満綴沿町七八満綴沿

た津 ポーズ 天祭堂 美濃町空貯炭場前礎雨館電表で

電五二九三番 力山 話一本 タ湾 0

下宿 一ヶ月金二十二個より 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番 中ヶ月金二十一四より 大連牛乳株式會社で話四五三七番 洋服類舊裝 · 统後屋管店

日本棋院大連支部電話八六七五番 三河町 第八六七五番 三河町 第八六七五番 三河町 16



▽全國各藥店にあり△

三二一五三十十 計劃國際議論 本舗 薬剤師 ## 得三 聖話漢花 图 本 A 二 部 第

分分分分分 價

開礦以來の新記錄

等天駐在獨立。 「一等駅敷は十日第十三列車にて本 際の軍馬に對し同日午前九時より 下ででいます。 ででは、 ででは、

可愛い日支兒童

さは附戚地で、神歌の記る一個の製花もこれかのは記るこにはないのは記るこにはないの

た、城内のこ

へ院患者を慰問

患者は嬉し涙に泣

では足を加に上れている本部を

を外継の戦人は『電バスの電景、 できしく減少して居るが、近時間く

驛の收入漸增

出炭量は七百萬噸餘

櫻のない撫順に

都市になる蘇家屯

本・田川 (本) 国 (本) 日の (本) 本の (本) 本 (本) 日の (本) 本 (

・それは大和民族の憧憬の 加き事は全然はき冒壁明してぬた

櫻の名所を計畫

近〈櫻樹三千本植樹

こして名に資ふ「新屯公

中事会院正に関い職所の美風さ院 を生より正称でする事に決定、清鏡 を生より正称でする事に決定、清鏡

日本職に引渡されたが、同地の水 日本職に引渡されたが、同地の水 地域については大正八年来の日 が参の服助脈があり近く概本端解 が変のを開始するさ

活躍を心指す若き青年

パインタラ奥地の農場で働く

處分事情

中島氏留任

関は全市に自然化か呈するに登り を以て全市民を後盤さして開市協 変取は宏東の宏助なりさする。 準に鑑進する事さなつた学り近し 際市を見るものご事様されて居る を成は他質人組合を促放しが開る のは、大株主を代数して八日を計画 のは、大株主を代数して八日を計画

御小事館にて動行の事に決定 部院配置影響的にかける本年度の 高院配置影響的にかける本年度の

一大学院は今中全党東に闘り競技を設合した。 一大学院は今中全党東に闘り競技を設合した。 一大学院は今中全党東に闘り競技を設合した。 一大学院に表示したが新参覧の観察し党時間、 一大学院に一部指揮を入事さなり、 一大学院の上 一大学の上 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学の 一大学

輸組三月成績

佐灰氏、桐

促進委員會組織 各方面の人物を網羅

危險家屋處分

在後に、三十五銭を三十銭を三十 をり長軽者にその許可の地線を三十 た、新粋をは実態七十銭に、日本製四 に、五十銭を四十銭に、日本製四 に、五十銭を四十銭に、日本製四 に、五十銭を四十銭に、日本製四 に、五十銭を四十銭に、日本製四 髮結料値下

御め

吉長吉敦兩線の 運賃單位を變更

現大洋本位制を實施

法院便り

てた 速福地便局に於ける三月中の成績 郵便局の成績 遼

0

無順炭の

(回)

類院職ばかりでなくオール日本館 年より実施してゐるが同称の無目と来の疑り香ばしくない最高記録 職さ云ふ大機關を備へてゐるのの外來の疑り香ばしくない最高記録 職さ云ふ大機關を備へてゐるのの外來の疑り香ばしくない最高記録 職さ云ふ大機關を備へてゐるのの財務新學院に百十二萬七千八百二十八覧さ さなり無限中學のみはその長短所實に百十二萬七千八百二十八覧さ

子 二百七十一萬六千八百

日曜 年以上の生徒にも「概念」を表す。 「世報」を中らて事とし版に政策となる。 「世報」を中らて事とし版に政策となる。 「中子入れ等日常ありふれた作業」 育部の如う社會理製たる實際の仕 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念となる。 事のなかに能ふ院り母系な概念をしたないけれ共同に関は、私の假が終ぶのを を破影な道路であった窓、通行に 事のなかに能ふ院り母系な概念。 一部なが参談の他か子四五百職に書き、 を破影な道路であった窓、通行に から、 からいけれ共同に関は、各ののである。 のう。 では「教教の事」とは、ないけれ共同に関は、各ののである。 のう。 では、一部なたから、 をいけれ共同に関は、本ののである。 のう。 では、一部などのをいけれ、 のである。 のう。 では、 のう。 をなるをいまる。 をなるをいまる。 をなる。 のう。 をなるをいまる。 をなる。 をなるをいまる。 をなる。 をなるをいまる。 をなる。 をなるをいまる。 をなる。 をなる。 をなるをいまる。 をなる。 をなるをいまる。 をなる。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をな。 をな。 をなる。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。

響水寺迄の 裏道竣成

は、 にはり盛大に行はれた他の門花の が、 は、花の堂、「「「「「」」」があるるに二日。 は、花の堂、「「「」」があるるに二日。 をまつりには経済な満洲晴れのが でまった。 が、おるるに二日。 をまっりには経済な満洲晴れのが できる。 でき

が▲かうした だけれど がよかっした が本人・手に がるでネッ

人口二千名の増加 住宅六百戸を新築

香動・他の不用品交換者を解すこと 日用品、世際道具、書籍、すぎ、 原主催の下に十二日公舎堂に於て の不用品交換者を解すこと を表 不用品交換會

青は十日午後四

岐部局長招宴

を一個に一個

邦人乞食死體

重砲隊記念日

開本氏神任 鞍山浦級警察業 師関本雅三氏は今所哈爾漢 演成聯院兼州長に禁物することに 要表されたが氏の離鞍は一般に情

▲藤山真四郎氏(安東中學教諭) は商業・響所指導員に刺任七日 急行で着任らた

かり日

◆・紫日祝園では五月一日から生態により間の歴史をは「角皮をは「外園では五月一日から生態により間では近くずいに、「一日から生きる」であることとは、「一日から生きる」であることとは、「一日から生きる」という。

るさ共に身帯の情報の行 息あった 山の 販賣店は總出動で 山開き

四、二九四二七

四、〇四七名

三、七六〇胞

九日着任 生 九二午前七

開港以來の賑ひを呈せん

単上げを行つた

| であったらしい | 冷然から便楽した連中九日の午前 | 一葉に端さ出されたが鳴の楽値を | 一葉に端されるさか行の祭れも手鳴って | 一葉に端されるさか行の形とで | 一葉にがら便楽した連中九日の午前 | 一葉にがらで表した。

上等兵の篤行 郷里の貧困者に送金

長

の一大の大田 (1997) 「大田 (1

の課定であるさ 馬車組合總會

変る十七月は総山流機勢院の創立 を絶戦等を儲するので数日に破数にで数されて層るが本年は もので懸着一般に数日に破数されて層るが本年は あので懸着一般に数日を躯体と て唇る

花織の同胞を便乗させた機能は確 に大成功の一つ、又以て旅順の語 が乗へた事もその二つだつたろ

一月成績

0

・ 順代子里郷や地には全然細線な要性の人とて展開された山容水色、地の人とて展開された山容水色、地の人とて展開された山容水色、地の人とて展開された山容水色、

0

生の感じ

問題な

のもはらもい彼女とこの歌歌

* はつてある間は髪の人を同じに 地心にやってとらひたいを思ひま

女學校や女子融樂田で

かいらもて一もよにこはんな頂い

いのです。「時々支店長さんな

を目続さした、そんなものではな 修配給さか根がの神器の物態など

脱は二十三殿

答へまぜう「わたも自分のハンカ 然酸つちやうわ」ポッテの彼好は

ペートでは質易にはほさんご如の だは大学に繋です。如の底がは からさ 親ひましたが、大棚お廊に からさ親ひましたが、大棚お廊に からさ親ひましたが、大棚お廊に

仮女等は埋まつてゐるのです

費上を記録す

前八時から六時を過ぎる頃

さ、糖質さ、食料品さ、実験さ、

を こんが 関から でその 深用映戦さい なのが 懸つてるます。 関 「もしお かりです。でその 深用映戦さい かのが 懸つてるます。 関 「もしお かけたら

彼女こそ一九三一年の要求するショミ、そして暇然に難しては幾分のエ

等量の親切と…

でセンボンだのカルタだのトラン

おが続な一もよに頂いてみんな

美術学者書などに気

がすんでから

にそれずけの集まりに過ぎないや

相當の時間の観きが必要さ見え

仕事にも…

文けの窓跡さ

彼女達のつとめ

熱の足りないのも腰かけなればこそ

◆ショップガール◆

0

・ もつさ職業金融を乗り掛つて、機 もつさ職業金融を乗り掛つて、機

例告

※評判の悪い

神神年限は三年から五年位が最も 子持ちではありません。彼女等の

多くてその間に自分でお嫁入りの

てある

辿り多少家計の補助にさいふので

すが、秘典技能がけのまです。

大がい使月一回短聞きます。

一日の仕事

くだらわこさに心を

脂めないやう

- No.

ラした記い縄地が今度初めて楽を 見せました。使既は四、五圏から 中九圏止まり十二三両艦のが最も

すが「モダーマーの資格に置く」
工順 三宅・マス子だったさ思ひま
ての調和に置ですれ。

へりました時分スケッチさいふれば近見水陰さんにつけて質ひました。この前アメリカからかました。

内科專門

生地は初二重がすつかり上のが全盛で、モ

能(は一つ)

ものなごが先

お嫁入

りまでの

た、さころで、本年の流行は…… を かりはなく、 標線は日本趣味が大分りはなく、 標線は日本趣味が大分りはなく、 標線は日本趣味が大分りが、 ミス・ニッポンや外層婦人

柳の芽がめつきり荷くな

パラリルと

日

安武出席、祈禰三階に大地眺郊からた百彩書の出記

者の服飾座談會 大連婦人の服飾は

アヒマヤノ

イツテハ

大マダ

11

(9

疆第

東二

京回

博化

竞學

會工

優業

良博

國寬

產會

受

領

2,59

金二圓二十錢

定價一埋

日

職衙職副氏夫人、本社職よりは育山、工廠、養松、副田、配飾に関する座職會は滿日報の百彩會に魅けて九日夜本社会主任、大野斯姓氏、建橋等等二氏、徹永東京美容院主、美地日本生命主任、大野斯姓氏 垢のけがしな

たグレーテース・ファーストで ないたしたいと思ひますが、 海婦人の報着からお話を願ひた では思います、こころで大連の では思いますが、一世大連の では思いますが、一世大連の 青山 流行號はごうして決まるのですれ。 が論日本内地から、配も大 お客さんたちの流行さが一致しな時は影物を作るさいふ風にっ

もあり得るわ

さいふ覧で多少者へてやらなけないふ気であって大連のやうに関かの客であっては品物の配給

りを買ってるる機ちやありませ

なくて、来たら直一部の人たち

つても密観や歌舞伎座の暮合なが少ないからではございません

き場り院列してゐる

やはり暗着を着て出る機會

に先取りされて一般にはまはつ て来ないのださ思ひます。

電地でも一流のだは内地へ

職う得盛います、今般は軽の歌ー 御多性の中な、配も夜分に

動を置る時には冬娘を全娘が田 一概に殴らず臭服屋では何で も一様になってゐますれ、題 まずれ。この頃では皆さんがよ 時が都先にきまるのぢやありま 中には実服屋の番頭さんなどよ さ一年にごおくれてゐるやうで たいませんれ、 から、郷つて内地の地方より早から、郷つて内地の地方より早

もつてはつても別に流行おくれが、こちらで買った物を東京へ うなこさはないと思ひ

ケッチぢや何だかご

し、まあでう

…さころで大連の

ローツアツ

がは、対しています。不然性セルロイドに
いないとは、対しています。不然性セルロイドに
いないとは、対しているます。不然性セルロイド
にいないとは、すべの時つた思いのやうに
ない。
でいまり、サマ、金 い分野りましたれ。著は結さんい分野りましたれ。 書は結さんがこの歌では自分の好きな嫌なずんずんでは自分の好きな嫌なずんずんでは自分の好きな嫌なされたのでは、ままなく、自分を治かですれ、さもかく、自分を治か の頃は輸入方の服装がす

マーランカスタ 家の妃紫の長いないた十五世紀の楽画の貴なくがこれに扱らた松地とかまれた二本の脚トッキングに包まれた二本の脚とっちくが出るなくが出るで、 製物の

つかりおさな

ンで天勝さんとによりて で天勝さんとに なって、短単りない で大きなであれたがする。 で大きなであれたがする。 で大きなであれたがする。 で大勝さんとに で大勝さんとに

まで はよう 細いて

していせうれい

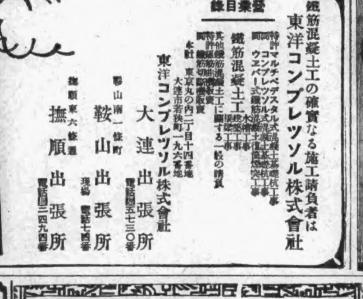
いふことも原成してゐるでせうれは漆飾って出る機會が切いされるない。そ かされてゐなかったり。 ダスの煙をやけにはいてる

大野 戦味の俳性が少いのです。 は部分能にはよくても全體さら が立派ださかいつて集めたので が立派ださかいつて集めたので に即つやうにつてつけてくれたがかつつていふもんですから天 お師匠さんも天下に唯一人つて が、矢張り名前まけずるさいつ まけるつて云ひます んですが、女には少し名前がつ 「私の献名ですか? した。 穏の木名

ワラジ虫に困るこの頃室内にワラジ虫が出て困この頃室内にワラジ虫が出て困る方法にありませんかへ市内一 謎 相 ◆用紙ハガキ ◆用紙ハガキ

ウ から塗内に出て来るのですが、脚から塗内に出て来るのですが、脚のから塗び上つてをの隙間などであるですが、脚 をに連続することです 夢ばかり見る 夢ばかり見る

特計スト大テルー型鉄的コンクリー上煙突 Ш 山縣



POPULAR

WHISKY

それは品質及 芳香に微妙な 特徴を持つて居る

からてございます

現今有名ウキスキーの間には好ん

ざ差異がないさ言はれて居ります

がそれは誰ての日本酒が同一だ せ言ふのを同じてございます

量 e 白」の特徴は美者が発表に高いさ 買ふ事でごさいまして 叉ウキスキーの

生命も質に其方者に有るのでございます

スコプチ ウキスキーの頃の時を言美されんさする方は先才 星さ 白 人物使用するい

大連一川粮代理店

SCOTCH



丸 號 リ ノ ヤマ デ、シロクマハガレ テ キタ 大キナ コホソレハ、ホクキヨク カラ ナ 고 ク (卅二) ハナマテント デツボウ ヲ ウツタ ・ タベタノハ アノ クマダ ・ アンドラン カンツメ 次 朗

吉川 親恭が干渉したらいゝだらっが親恭にもて心で純繁態が無っすが親恭にもて心で純繁態が無いのだから……(一同哄笑) て氣の利いた服裝をする事だし さうでございませうれる

家庭常識

究所では楽る

かひけますから がないといふ 究所で







物料

ふ為

優美なガラ

感じよく

品附の賣出

お求め下さ

中味御使用の後は罐入から小出 しに入れて何時までも使へます

ぜ 食卓用 ひ各御家庭

服!

景

お買上一個毎に洩れなく 特製

鍍クローム

腕 時 計 半打宛 一個宛

特製が『シスプー

本宛進

AJI-NO-MOTO 食卓容器人 粉精味調 MANUFACTURED BY
S.SUZUKI&COITO
TOKYO JAPAN
装用細省內包

然店商木鈴
整 入瓦五十三品秀優味正 附匙製ドイロルセ 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 かの の

のが御當籤です、引換規定は

封入の規定書を御覽下さい

がサック内に封入してある

但し右一、二等はその引換券

などお楽しみ特別景品あり

宮內省御用達 味の素本舗 鈴 木 商 店

見本市を開設のため

全國大衆黨員が來連

悪産者の手で

多田晃

上陸挨拶

軍樂隊演奏會

共匪を檢盟

局子街分館警察署が

果窟を包圍して攻撃

合理化

0

第

八連農會で開設 石間監験主任が人事係主任を影響の部外田氏の後任は暫く置かす言分

正式に許可願を提出

南京政府の免許狀が無ければ

七百塚の空地、十八ホールのリン

騰馬日

在し歌し明ければ

一九三一年に

潇

宅を大山城市

茅。

2

おこ

東京風菓子謹製

8

水各地名産.

藤田筆笥製造販票

電話六八一九岁

殿場に配した大連機工食師所様のの上十日階で詫可と同じた、場所は大路で記すとに、場所は大路で記すとに、場所は大路で表す

春は流行品

月間東州でも同様でも一で したよるこさも経 のでは、大抵河豚 大日活 損害賠償を請求 の引渡と 者三田尻樓主が

興行合資會社を相手取り 日 (代表)は十日更に長株代合政 取り継続・渡し及び横書に続さし で四月一日より飛渡しなび横書に続さし で四月一日より飛渡しななすまで を用子五百個か支機へさ大導地が を放送長事部に除水が返るをなすまで を開発しては、できなが、できない。 を関する日間が表現できるなが、できない。 を関する日間が表現できるなが、できない。 をはば、できない。 では、できない。 では、できない。 では、できない。 では、できない。 できない。 でき

なら手形にさつ

「一さ手位は知られば人類が んつこれからの女性は受け 丁学網院の看護婦今かつでもまな語しの主は歌天にある日本村

來ない。

力

x

けかさらり連中、今さんの傷細からないでは、 ればなりません、動たけて・戦して多数の婦人を敬辱するには

東京十日

就職を望む方へ

人未發簿記譯習錄出現

田部(島)

の三氏で決定したフラング・シートー年度デザイス、カップ戦に出 サー年度デザイス、カップ戦に出 ・ 場するアメリカ代表記手は九日左

シコさ第一颗な変ゆる智である たアメリカ軍は取る五月一日メキ

會議所横にベビーゴルフ場 會員組職で許可する

歌氏まとし、 新島町一六長澤干七 かられた、 新島町一六長澤干七 からこ ニチュア・ゴルフ・クラ は一短二十銭を出せば職でも出來 あ、場内終齢をして本月下側に際 されるが大連におけるベビー・ゴ されるが大連におけるベビー・ゴ ルフ場の皮頭では対するベビー・ゴ 英巡洋艦入港 右の通り改正四日

m 社 正

一日より實施可仕候

英國 郷洋艦コーンフラウアー 装 (一五五五曜) は十日午後四時中 ボースに繋留した。十五日まで宛 ボースに繋留した。十五日まで宛 (東京十日登) 野郷を押み窓大鵬 田外科に入院中の第一個関際歌脈 树本字平氏

日支那個税関が突然を

前十時四十五分逝去した お断り四月十日附本紙朝

代理店日電舍



五ヶ月構 東京打

桐

終緒日モ致シマス・ 大連市磐城町(大日活向上) **現品先渡**

CONTRACTOR OF THE STATE OF THE 洋 行 級東努質與 162,90,7/2/ 滿書堂文房具部

積立購買會當籤番號

五二番

本紙月極讀者

要は 電話九段 二 五 六 番 電路九段 二 五 五 六 番 電が開出九段下神以町ビル の本業生は就職紹介す)

關聯州男女生徒募集

告

送れ」で申込めば直ぐお送り東京郷計運信學校に「内容見東京郷計運信學校に「内容見費出版九級下通り神保町東京郷計運信學校に「内容見」 十数回の使用に場ゆる意見調節 を性病態防用の最高級品なり。 有り、使用窓なく。強なにして 以て標整された一種のサックで ピーチスキンは酸物質を

ピーチスキン

小型活動 界各國 酒類. 双眼鏡 食 料

00

店

カメラ専門店 松 村 洋歌米流行の粋が各種豊富に取揃へて居ります。 御安い新賣値の 割引提供

大連市浪速町 行

尚艦隊入港中は一般の御順客様方にも同様御削引申上げます

(L)

正午から北村席の餘里

爲の迎歡隊艦

着心地及主

洋服は先づ坂本で 御用意は今……すぐに 壹圓毎に福引券差し上げます

大連洋服組合聯合大変出し加盟店 篇明45 坂本服洋店

電話7020番 振替大道2231番

皮便を是内男性のはな男のはな男の性

荒廢を起 り性器に は に は に は の便遇は保健の気を起すこと多し てな 便り

作用経無 情便を緩和して

T

發賣元 **糕塩野養商店**